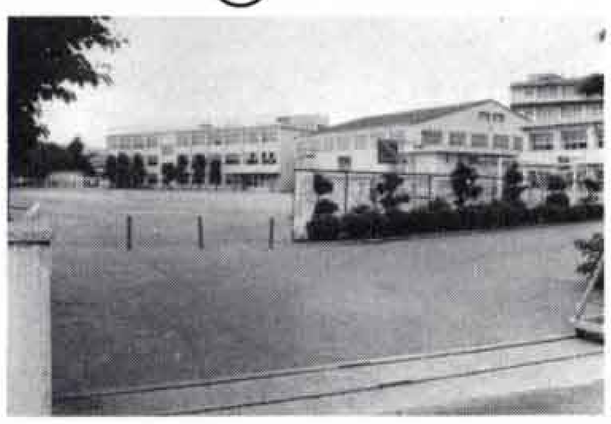
富士の今と昔 ㉚

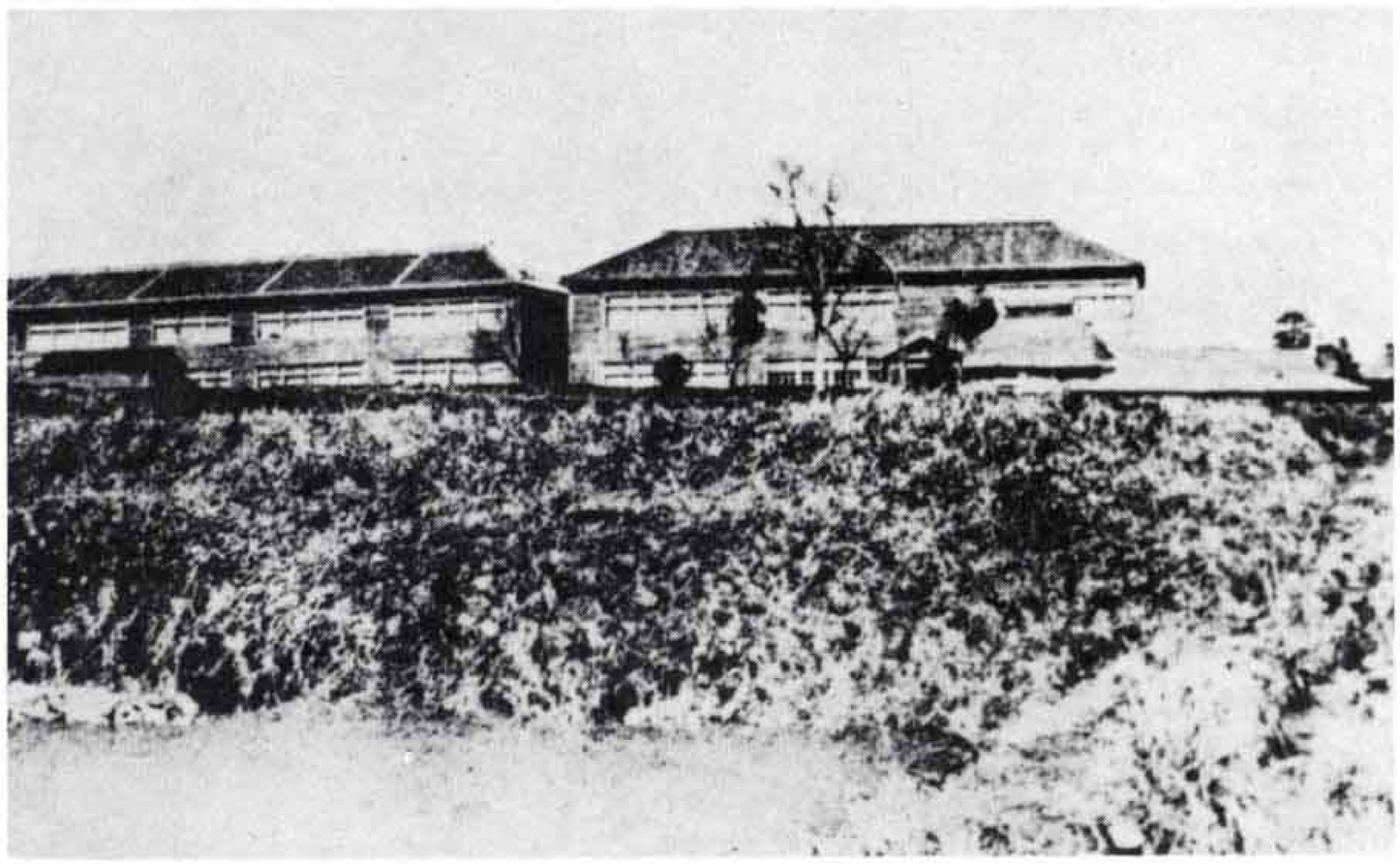


今 現在の鷹岡小学校、校舎の位置が変っています

明治末の鷹岡小学校です。

この小学校で学び、教師になって後は校長まで務めた入山瀬の佐野春時さん（八十五歳）は「とにかく一番思い出ぶかい学校でね。子供のころは学校の前の大川（鷹岡・伝法用水）で泳いだり、堀干（ほりひ）には、ウナギやズガニを取ったものだよ。教師の時、桜のころ教室の中が花びらでじゅうたんのようになり、しばし授業の手を休めたりしましたよ」と話してくれました。

昔 写真左下の堀が大川（用水路）です



キャプテン登場 ㉑

田子浦中学校 野球部

部長 佐藤正彦

いよいよ中体連が目前に迫り、練習に対する意気込みも盛んです。

入部以来、僕たちはどこのチームにも負けない練習量をこなしてきました。体ができていないころは厳しい練習に何度も挫折しそうになりました。でも持ち前のチームワークで一つ一つ乗り越えてきました。にもかかわらず、二つの大会はいずれも初戦敗退でした。その時のくやしさは今でも忘れません。けれど、そのくやしさをバネに練習を積んだ結果、五月の大会ではついに優勝することができたのです。

この自信を、最後の中体連につなげていくつもりです。そのためにも、今のチームに足りない面を反省し、改善しなくてはなりません。僕たちは、チームワークではどこの学校にも負けません。しかし「気迫」に欠けています。試合中ピンチになると、出ていた声が止んでしまいます。こういう時こそ声を出さなければ、自分たちで負けを呼んでしまいます。

とにかく、残された試合は中体連だけになりました。今まで毎日積み重ねてきたものを信じて、悔いを残さないような試合になるよう一生懸命がんばります。

こちら編集室

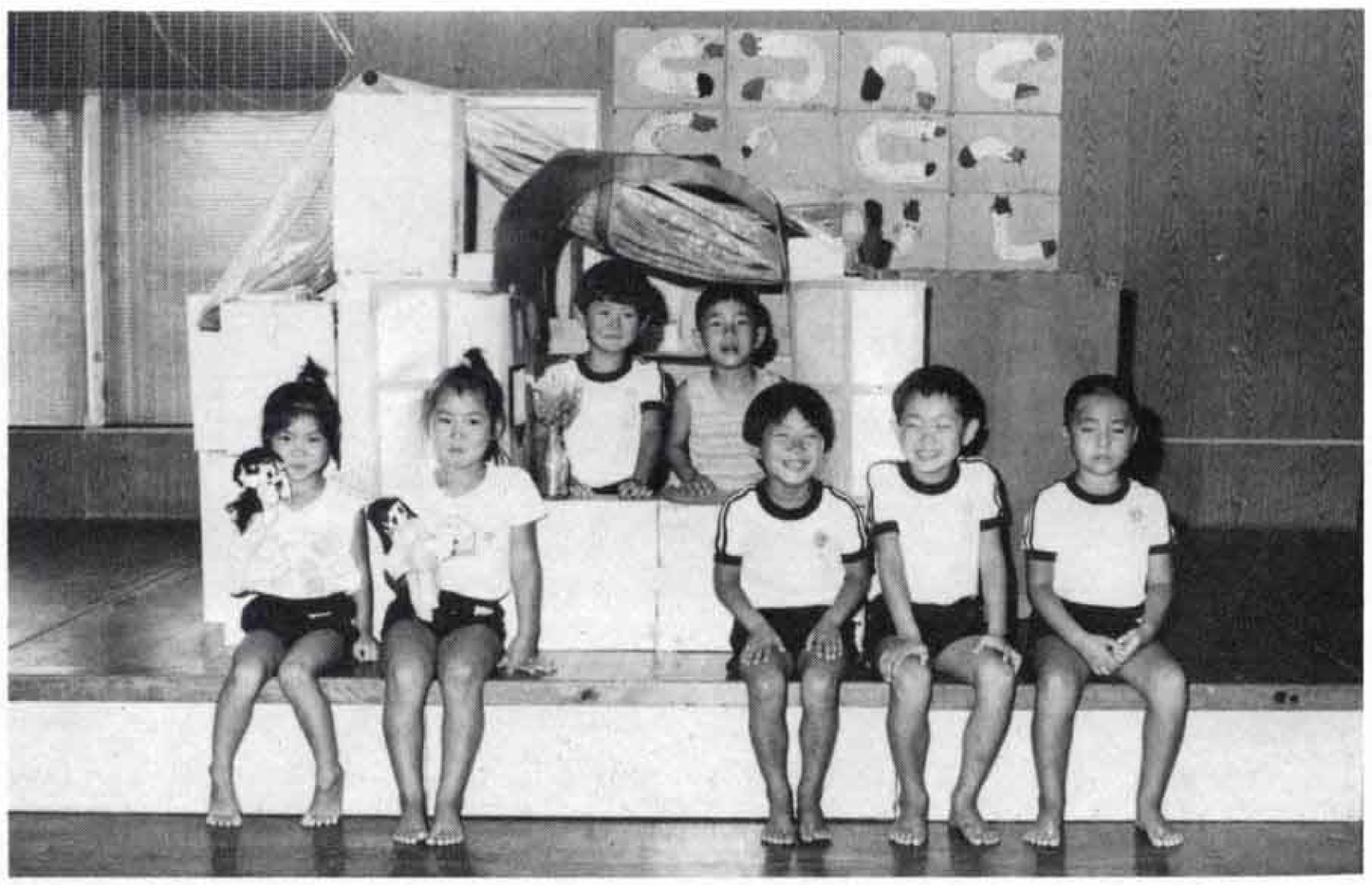
残暑きびしい中、若者は夏を惜しみ、大人は地区体育祭、防災訓練にと大忙しです。

盆供養も終り、墓石に新たな香がしみ込むころは「カナカナ」と蜩蟬（ひぐらしぜみ）の声が妙に心に響きます。晩夏夕暮れの情景です。

ぼくの作品 わたしの作品

小百合保育園年長組のお友だちはダンボール箱を使っておうちを作りました。

うしろの絵は、保育園でかっているカブト虫の幼虫の絵です。



「園庭にもカブト虫が飛んでくるんだよ。おうちの中にはテーブルや冷蔵庫もついてるよ」

発行・富士市役所 富士市永田町1丁目100番地 ☎51－0123 人口 219,283人 男 108,856人 女 110,427人
編集・総務部広報広聴課 世帯数 62,899世帯 （8月1日現在）